【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和5年11月22日(2023.11.22)

【国際公開番号】WO2023/120669
【出願番号】特願2023-540888(P2023-540888)
【国際特許分類】
*C08F232/04(2006.01)*
*C08L 45/00(2006.01)*
*C08F 4/6592(2006.01)*
【ＦＩ】
C08F232/04
C08L 45/00
C08F 4/6592

【手続補正書】
【提出日】令和5年8月3日(2023.8.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ノルボルネン単量体由来の構成単位とエチレン由来の構成単位とを含み、
前記ノルボルネン単量体由来の構成単位が、メソ型の二連子部位とラセモ型の二連子部位及び三連子部位とを有し、
前記ラセモ型の二連子部位の含有率（ｍｏｌ％）に対する前記メソ型の二連子部位の含有率（ｍｏｌ％）の比の値が０．１０～３．００であり、前記三連子部位の含有率が２．５ｍｏｌ％以下であり、
ガラス転移温度が１１０℃以下である、環状オレフィン共重合体。
【請求項２】
ノルボルネン単量体由来の構成単位とエチレン由来の構成単位とを含み、
前記ノルボルネン単量体由来の構成単位が、メソ型の二連子部位とラセモ型の二連子部位及び三連子部位とを有し、
前記ラセモ型の二連子部位の含有率（ｍｏｌ％）に対する前記メソ型の二連子部位の含有率（ｍｏｌ％）の比の値が０．１０～３．００であり、前記三連子部位の含有率が２．５ｍｏｌ％以下であり、ラセモ型の二連子部位及びメソ型の二連子部位の合計含有率が０．１～１０ｍｏｌ％である、環状オレフィン共重合体。
【請求項３】
ノルボルネン単量体とエチレンとを、ホスフィンイミド基を有する触媒の存在下で共重合してなる、請求項１又は２に記載の環状オレフィン共重合体。
【請求項４】
前記ホスフィンイミド基を有する触媒がシクロペンタジエン環を有し、前記シクロペンタジエン環が無置換、又は置換基としてメチル基及びトリメチルシリル基のうちの少なくとも１種を有する、請求項３に記載の環状オレフィン共重合体。
【請求項５】
請求項１又は２に記載の環状オレフィン共重合体を含有する樹脂組成物。
【請求項６】
請求項１又は２に記載の環状オレフィン共重合体又は請求項５に記載の樹脂組成物を成

形してなる、フィルム状又はシート状の成形品。